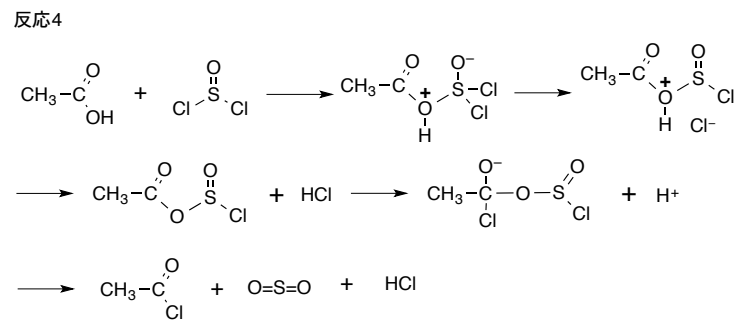
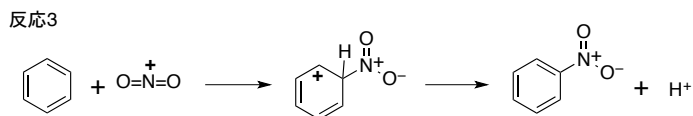
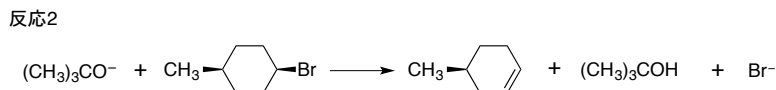
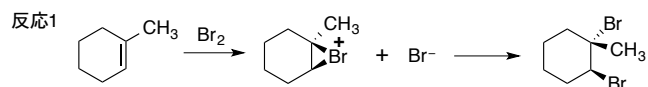


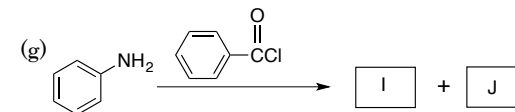
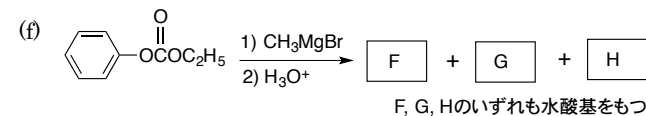
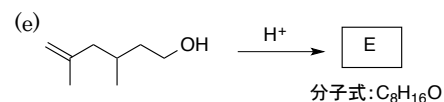
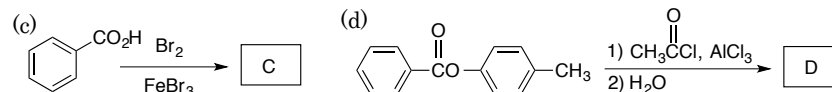
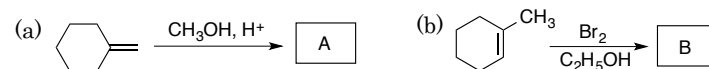
基礎有機化学 演習問題 再履修生向け(2)

※説明問題は、中間体・共鳴寄与体の構造、反応機構などを用いて解答すること

問題1. 反応1~4の各段階における電子の移動を曲がった矢印を使って示せ。必要に応じて省略してある原子間の結合を表記すること。



問題2. 次に示す反応に関して以下の問いに答えよ。反応に用いる試薬の量は反応を完結させる(原料がなくなる)のに必要な量とする。



- 反応主生成物 A~J を構造式で示せ。いずれも有機化合物である。ただし、B については立体構造(トランス-シス)がわかるように示すこと。不斉炭素の RS 表記が異なる異性体が得られる場合は片方のみを答えたので良い。
- 反応(a)において、他の異性体ではなく A が主生成物として得られる理由を説明せよ。
- 反応(b)において、B が主生成物として得られる理由を説明せよ。
- 反応(c)において、他の異性体ではなく C が主生成物となる理由を説明せよ。
- 反応(d)において、D が主生成物として得られる理由を説明せよ。
- 反応(e)における反応機構を示せ。
- 反応(g)において、合成を完結させるのに必要なアニリンと塩化ベンゾイル(C₆H₅COCl)のモル比はいくらか? 理由を付して答えよ。

